

たれきゅうのたね

No. 2

令和 4 年 10 月 7 日

京都市立常磐野小学校 学校運営協議会/図書部

読みたい本をさがどう
選書会(せんしょかい)

選書会とは、その年に図書室に購入してもらう本を、児童・先生・保護者で選べるというものです。

今年も 6 月に、体育館に並べられた絵本などの中から、それぞれ気に入った本に「投票」しました。



よみたい本は
見つかったかな？

ここで選ばれた本の中から、夏休みをはさんで
いくつか図書室に入ってきています。
お子さんにも聞いてみてくださいね！



さっそく新しい本が
入っていますよ



常磐野小学校では毎週火曜日の朝、学年ごとに隔週で絵本の読み聞かせの時間があります。

読んでくれているのは、「図書ボランティア」に参加している保護者のみなさんです。何年も変わらずに、引き継ぎながらずーっと続いているこの活動の一部を、現在のメンバーさん・元メンバーさんの声とともにご紹介します。

特集！

図書ボランティアさんの
読み聞かせのじかん

たくさんの本に出会ってほしい！！
(Aさん)



いつも真剣に聞いてくれる子どもたち。
面白い場面では笑ってくれる子どもたち。
読み聞かせ前には毎度緊張しますが、子どもたちの反応を間近で見ることができて、とてもやりがいを感じています。(Dさん)



子どもたちが真剣にお話を聞いてくれて、
うれしいです！

毎回、子どもたち
から元気をもらっています。(Cさん)

毎回、楽しく読み行っています！
朝イチのほっこりした時間になればいいなあと思っています。(Bさん)



子どもたちから「ありがとうございました」なんて、
お礼を言われて朝からうれしくなりました。
こちらこそ「ありがとうございました」でした！

(Eさん)

数年前に引退された元メンバーさんより

読み聞かせって、いつもドキドキするけどさー。 私なんかが読むのを
ホンとに真剣に見てくれるの。 あの子たちの目がねー、今でも本当に
忘れられない。みんな忙しいし大変だと思うけど、できる範囲でいいから
続けていいって欲しいな。